

2015年10月7日

各 位



米国 オハイオ州成形工場の生産開始について

積水化成成品工業株式会社（本社：大阪市北区西天満2-4-4、社長：柏原正人）のグループ会社である Sekisui Plastics U.S.A., Inc.（設立2006年1月）は、オハイオ州で米国2番目となる成形工場を完工し、発泡プラスチック成形品の生産を開始致しました。同工場は安定した成長を続ける自動車メーカー向け成形品及びチャイルドシート部材、工業用緩衝材などの生産を行います。

【背景と今後の事業展開】

積水化成成品工業は、米国における事業拡大を目的として、2007年テネシー州にピオセランの原料工場、2011年に成形工場を設置し、日系自動車メーカー及び米国の顧客に原料と成形品の供給を行っています。

米国の自動車産業が安定した成長を続ける中で、優れた衝撃吸収性能の理解が広まるにつれてピオセラン成形品の需要が拡大しており、自動車部品以外にも各種部材や緩衝材としての用途が広がっています。

当社は、米国北中部の大手顧客ニーズに的確に応えるべく、より顧客に近い拠点を設け、更なる安定供給、顧客満足度の向上を図るためオハイオ州ケントン市に成形拠点を新設致しました。

将来的には、ピオセランのみならず、積水化成成品が長年にわたって培ってきた、さまざまな技術を用いて、より幅広い製品を生産することで、北米における更なる事業拡大に繋げたいと考えています。



工場外観



テープカット

【オハイオ工場の概要】

- 社名・工場名：Sekisui Plastics U.S.A., Inc. Ohio Plant
- 所在地：米国 オハイオ州 ケントン市 13950 US ハイウェイ 68
- 事業内容：ピオセランおよびEPSその他プラスチックの成形、加工、設計、品質保証
- 投資金額：5,300千 USD
- 敷地面積：36,422 m²
- 建屋面積：7,440 m²
- 主要設備：発泡成形機、ボイラーなど付帯設備
- 生産能力：1,800トン/年

以上

<お問合せ先>

積水化成成品工業株式会社 総務グループ（広報）

TEL：06-6365-3014 E-mail：m01271@sekisuiplastics.co.jp